資料 3

令和 8 年 9 月 16 日(水)
令和 8 年度　第 2 回　堺市立図書館協議会

（仮称）中央図書館パブリックサービス機能基本構想の構成案とポイント

※「基本的な考え方」の目次を元に作成

※本基本構想は、新しい図書館に必要な機能・諸室について方向性を定めるもの。

※現在の図書館機能は維持・拡充しつつ、パブリックサービス機能に必要な機能を取り入れた新しい図書館を考えていくという視点で各章の項目を設定。

※基本的な考え方 （中央図書館センター機能を除く）	構成・項目（案）	ポイント
	はじめに	
2.本市図書館の現状 3.中央図書館の現状と課題 4.現在の中央図書館の機能について 5.中央図書館の機能・役割の特色について	第 1 章　本市図書館全体の現状 ● 市全体の沿革 ● 現在のサービス ● サービス方針＝基本指針 ● 現在の中央図書館の機能と特徴	○「基本的な考え方」を踏まえ、改めて本市の図書館サービスの現状を以下の項目で記載 ・現在のサービス ・利用状況 ・政令指定都市との比較 ・「基本指針」の具現化
7.中央図書館センター機能・中央図書館パブリックサービス機能のこれから 9.中央図書館パブリックサービス機能のめざすもの	第 2 章　新しい中央図書館の特色（コンセプト） ● 中央図書館基本指針の理念・サービス方針との整合性 ● 中央図書館パブリックサービス機能のコンセプト ● コンセプトを設定した根拠 ● コンセプトに対応した新しい図書館機能 ● コンセプトを踏まえた取組方針	○「不易と流行」の観点から、図書館サービスの「不易」の部分について、基本指針・基本的な考え方を踏まえ、パブリックサービス機能に必要な（求められる）機能を整理し、それが図書館本来の役割にも沿ったものであることを記載。 ○中央図書館として機能を発揮し、市全体の図書館サービスを拡充することを示す。 ○パブリックサービス機能に必要な新しい機能、求められる機能について（なぜその機能が必要なのかについても）記載。 ※なお、パブリックサービス機能に必要な機能の詳細はワークショップ、アンケート等で市民ニーズを聴取、整理・分析し、反映。

資料 3

令和 8 年 9 月 16 日(水)
令和 8 年度　第 2 回　堺市立図書館協議会

※基本的な考え方 （中央図書館センター機能を除く）	構成・項目（案）	ポイント
11.中央図書館パブリックサービス機能に必要な図書館機能と諸室	第 3 章 中央図書館パブリックサービス機能のコンセプトの具体化に向けて ● コンセプトにより想定される将来の本市図書館サービス ● コンセプトの具体化に向けて ● コンセプトの具体化に必要な機能・諸室の整理	○PT のコンセプト「ひと（人）を育み、人と人をつなぐ、都市を育てる図書館」の具体化に向けて、第 1 章・第 2 章を踏まえ、コンセプトの具体化と、それによる図書館サービスの将来ビジョンを示す →コンセプトが想定する将来像 →将来像を実現するための機能 →機能を発揮するためのサービスを具体化 →具体的なサービスを実施するための諸室
13.今後について	第 4 章 ● まとめ	○今後のスケジュール案や整備手法について、作成時点で掲載できる予定を記載。